

日本家禽学会 2018年度春季大会講演目次
(東京大学 2018年3月30日)

第1会場

講演 7分
討論 3分

午前の部 (遺伝・育種・繁殖・生理・解剖・組織・管理)

- I-1 名古屋、白色レグホーンと白色プリマスロックにおける不安様行動の品種間差 9:00-9:10
○坂口真梨奈・石川明 (名大院生命農)
- I-2 日本鶏のストレス反応と *PMEL17* 遺伝子多型 9:10-9:20
○大内義光・吉留晃一・中川明子・豊後貴嗣 (広大院生物圏)
- I-3 ニワトリヒナのストレス反応に及ぼす単離処理の時期および回数の影響 9:20-9:30
○吉留晃一・大内義光・中川明子・豊後貴嗣 (広大院生物圏)
- I-4 単飼または群飼された産卵鶏雄ヒナの攻撃行動に及ぼすテストステロンの効果 9:30-9:40
○上栗尚昌¹・閔 智群¹・都築政起^{1,2,3}・河上眞一^{1,2,3}
(¹広大院生物圏・²広大本鶏資源開発セ・³広大 RCAS)
- I-5 就巢鶏における抱卵斑形成と甲状腺ホルモンとの関係 9:40-9:50
○石田和真・白島美音・白砂孔明・岩田尚孝・桑山岳人 (東農大)
- I-6 ブロイラーにおけるレプチンによる腸管グルコース吸収抑制および細胞内シグナル経路の解明 9:50-10:00
○柴田実可子¹・高橋辰行¹・小酒井貴晴²・東善行¹・黒瀬陽平¹
(¹北里大獣・²山形大地域)
- I-7 LED 単波長照射がブロイラー初生雛の光受容と初期成長に及ぼす影響 10:00-10:10
○槌田愛美¹・中尾暢宏¹・羽田佳織¹・白石純一¹・小林那美香²・松下浩一²・
対馬宣道¹・太田能之¹ (¹日獣大応用生命・²山梨畜酪セ)
- I-8 LED 単波長照射が給餌制限下におけるブロイラーの初期成長および血液性状に及ぼす影響 10:10-10:20
○羽田佳織¹・白石純一¹・槌田愛美¹・小林那美香²・松下浩一²・中尾暢宏¹・
太田能之¹ (¹日獣大応用生命・²山梨畜酪セ)
- I-9 LED 単波長の照度および照射期間がブロイラーの初期成長に及ぼす影響 10:20-10:30
○白石純一¹・羽田佳織¹・槌田愛美¹・小林那美香²・松下浩一²・中尾暢宏¹・
太田能之¹ (¹日獣大応用生命・²山梨畜酪セ)

	休 憩 (10 分)	10:30-10:40
I -10	日本鶏及びブロイラー初生ヒナ盲腸粘膜におけるトリ β -ディフェンシン (AvBDs) 発現量の比較 ○寺田 拓実 ¹ ・新居 隆浩 ^{1,2} ・磯部 直樹 ^{1,2} ・吉村 幸則 ^{1,2} (¹ 広大院生物圏・ ² 広大 RCAS)	10:40-10:50
I -11	ニワトリ卵胞膜内層と外層におけるサイトカインとトリ β ディフェンシン発現の卵胞成長に伴う変化 ○康 暉 ¹ ・新居隆浩 ^{1,2} ・磯部直樹 ^{1,2} ・吉村幸則 ^{1,2} (¹ 広大院生物圏・ ² 広大 RCAS)	10:50-11:00
I -12	デキストラン硫酸ナトリウム投与に伴う産卵鶏の腸管炎症と血中成分変化 ○新居隆浩 ^{1,2} ・磯部直樹 ^{1,2} ・吉村幸則 ^{1,2} (¹ 広大院生物圏・ ² 広大 RCAS)	11:00-11:10
I -13	初代培養におけるニワトリ腺性下垂体濾胞星状細胞の特徴と機能評価 ○西村正太郎・川端二功・田畑正志 (九大院農)	11:10-11:20
I -14	ニワトリ発生胚下垂体におけるプロラクチン分子検出 ○神作宜男 ¹ ・戸張靖子 ¹ ・笹浪知宏 ² (¹ 麻布大獣医・ ² 静大農)	11:20-11:30
	休 憩 (90 分)	11:30-13:00
	総 会・技術賞・優秀発表賞授与式・受賞者講演 (105 分)	13:00-14:45
	休 憩 (15 分)	14:45-15:00
	午後の部 (遺伝・育種・繁殖・生理)	
I -15	ニワトリ F ₂ 集団を用いた卵形質の表現型ネットワーク解析 ○後藤達彦 ^{1,4} ・Arthur F. A. Fernandes ² ・都築政起 ^{3,4} ・Guilherme J. M. Rosa ² (¹ 帯畜大農・ ³ ウィスコンシン大・ ³ 広大院生物圏・ ⁴ 広大 JAB)	15:00-15:10
I -16	mtDNA D-loop 領域を用いた分子系統学的解析による日本在来鶏の来歴の推定 ○布目三夫 ¹ ・木下圭司 ¹ ・広川百巳 ² ・都築政起 ^{3,4} ・松田洋一 ^{1,2} (¹ 名大院生命農学鳥セ・ ² 名大院生命農・ ³ 広大院生物圏・ ⁴ 広大日本鶏セ)	15:10-15:20
I -17	闘鶏用日本鶏品種「大軍鶏」の形態学的特徴と闘争行動との関連 ○岡 孝夫 (元 広大院生物圏)	15:20-15:30
I -18	ウズラ L 系統における黄色羽装変異の候補遺伝子の同定 ○石下聡 ¹ ・高橋真裕子 ² ・山口勝司 ³ ・木下圭司 ¹ ・中野幹治 ¹ ・布目三夫 ¹ ・辰本将司 ⁴ ・北原駿平 ² ・郷康広 ⁴ ・重信秀治 ³ ・松田洋一 ^{1,2} (¹ 名大院生命農学鳥セ・ ² 名大院生命農学・ ³ 基生研生物機能解析セ・ ⁴ 自然科学研究機構新分野創成セ)	15:30-15:40

- I -19 みやざき地頭鶏の発育性に及ぼすコレシストキニン A 受容体遺伝子の一塩基多型の影響
○堀之内正次郎¹・中山広美¹・高橋秀彰² (¹宮崎畜試川南・²農研機構畜産部門) 15:40-15:50
- I -20 コレシストキニン A 受容体遺伝子の一塩基多型 (g.420C>A) の A アリルは「天草大王」の発育を改善する
片山美弥¹・道下殊代¹・山下裕昭¹・○高橋秀彰²
(¹熊本県農研セ畜産研・²農研機構畜産部門) 15:50-16:00
- I -21 ウズラ初期胚におけるゲノム活性化のタイミングと細胞周期関連遺伝子の発現解析
○水島秀成^{1,2}・黒岩麻里^{1,2}・須田千晶²・小野珠乙^{3,4}・笹浪知宏⁵
(¹北海道大院理・²北海道大院生命科学・³信州大農・⁴信州大 IBS・⁵静岡大農) 16:00-16:10
- I -22 ニワトリ精子貯蔵管における貯蔵精子の更新に関する研究
○松崎芽衣¹・イエンブイ²・中村有希²・前田照夫^{2,3}・都築政起^{2,4}・笹浪知宏¹
(¹静岡大農・²広島大院生物圏科学・³広島大畜産研セ・⁴広島大日本鶏セ) 16:10-16:20
- I -23 オボムコイドノックアウトニワトリ由来卵における卵白性状
○田上貴寛¹・松原悠子¹・梶原英之²・大石勲³
(¹農研機構 畜産研究部門・²農研機構 高度解析センター・³産業技術総合研究所) 16:20-16:30
- I -24 ゲノム編集による遺伝子ノックインニワトリの解析
○大石勲¹・吉井京子¹・田上貴寛²
(¹産業技術総合研究所・²農研機構畜産研究部門) 16:30-16:40
- I -25 ニワトリキメラ作出の簡便化の試み
○兼子香代子・佐藤彩水・川野辺悠太郎・浅井萌音・楠戸智也・小林健太・渡邊浩一・小野珠乙・佐藤知弥・三木静華・鏡味裕 (信州大農) 16:40-16:50
- I -26 ニワトリ幹細胞の育種への活用
○鏡味裕^{1, 2, 3}・平松浩二¹・小野珠乙¹・高谷智英¹
(¹信州大農・²(独)日本学術振興会・³日本学術会議) 16:50-17:00

○のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。

日本家禽学会 2018年度春季大会講演目次
(東京大学 2018年3月30日)

第2会場

講演 7分
討論 3分

午前の部 (栄養・飼料・生理)

- II-1 筋分化誘導型オリゴDNAとベルベリンの複合体によるニワトリ筋芽細胞の分化誘導 9:00-9:10
○二橋佑磨¹・進士彩華²・梅澤公二^{2,3}・下里剛士⁴・小野珠乙²・鏡味裕²・高谷智英^{1,2,3} (1信州大院総合理工・2信州大農・3信州大バイオメディカル研・4信州大菌類・微生物セ)
- II-2 タンパク質を構成するアミノ酸のアマドリ化合物がニワトリ胚由来筋管細胞のタンパク合成に及ぼす影響 9:10-9:20
○川嶋夏輝¹・喜多一美² (1岩手大院総合科学・2岩手大農)
- II-3 フランバンジェノールを用いてヒナ脳細胞における暑熱ストレスによる熱ショックタンパク質や関連遺伝子発現に関する研究 9:20-9:30
○楊輝¹・韓国鋒¹・張蓉²・スルチードリ ビシユワジット¹・古瀬充宏¹ (1九州大学・2ハーバード医学院)
- II-4 レイヤー初生ヒナへの飼料給与開始の遅延が適温および暑熱環境下での産卵成績と卵質に及ぼす影響 9:30-9:40
○興柁瑠香奈¹・西木場菜央¹・島元紗希¹・井尻大地¹・中島一喜²・大塚彰¹ (1鹿大農・2農研機構畜産研究部門)
- II-5 プロイラーヒナの消化管に及ぼす急性暑熱曝露及びプロバイオティクス給与の影響 9:40-9:50
○廣田高至・大内義光・内川尚紀・大和珠子・豊後貴嗣 (広大院生物圏)
- II-6 トウモロコシ、玄米、モミ米を摂取したニワトリにおける盲腸内容物の有機酸濃度と腸内細菌数の予備的調査 9:50-10:00
○渡辺駿斗・小林美里・堀尾文彦・村井篤嗣 (名大院生命農)

- II-7 肉用鶏への CNSL ならびに加熱 CNSL 給与時におけるその動態と腸内細菌叢の解析 10:00-10:10
 ○永津健太郎¹・Md.Abul Kalam Azad¹・南都文香²・古川恭平¹・平川良太³・喜久里基¹・陶山佳久¹・森田英利⁴・嶋田武志⁵・豊水正昭¹
 (¹東北大院農・²東北大院医・³東北大農・⁴岡山大環生・⁵東北化工(株))
- II-8 飼料中トウモロコシ粒度が肉用鶏の成長・消化管におよぼす影響 10:10-10:20
 ○松橋花菜子¹・渡邊康一^{1,2}・豊水正昭^{1,2}・喜久里基^{1,2} (¹東北大農・²東北大院農)
- 休 憩 (10 分) 10:20-10:30
- II-9 飼料用米の給与がひょうご味どりの産肉量及び肉質に及ぼす影響 10:30-10:40
 ○本田和久¹・平本大地¹・宮下基²・實安隆興¹・上曾山博¹
 (¹神戸大院農・²神戸大農)
- II-10 飼料用米給与と飼料へのビタミンE剤添加が産卵鶏の酸化ストレス指標および鶏卵品質に及ぼす影響 10:40-10:50
 ○村上斉・大津晴彦・山崎信 (農研機構畜産研究部門)
- II-11 海藻エキス (ALGEAFERT SOLID K+) の給与がニワトリヒナの成長に及ぼす影響 10:50-11:00
 ○仁木隆博・角崎智洋¹・桃井 唯¹・山下裕昭¹・中山久之²
 (東海大農・¹熊本農研セ畜研・²神協産業(株))
- II-12 ユーグレナ由来カロテノイドの卵黄への蓄積 11:00-11:10
 ○岡田 徹¹・渡邊 翔太²・鈴木 健吾²・眞岡 孝至³・大北 栄人⁴・坂本 恭一⁴・渡邊 仁咲¹
 (¹あすかアニマルヘルス・²ユーグレナ・³生産開発科学研・⁴愛媛県養鶏研)
- II-13 初年鶏長期飼育におけるルリヤナギ乾燥粉末とペプチドミネラルの評価 11:10-11:20
 ○三輪充・吉本健治・高井香鶴子・小野田尚・稲山一成・川崎祐治
 (フィード・ワン(株))
- 休 憩 (100 分) 11:20-13:00

総 会・技術賞・優秀発表賞授与式・受賞者講演
(105分)

13:00-14:45

休 憩 (15分)

14:45-15:00

午後の部 (栄養・飼料・生理)

- II-14 GC×GC-TOFMS によるトレハロース給与ブロイラーの鶏肉加熱臭成分の網羅的解析 15:00-15:10
○角田省二¹・小川亨¹・日野克彦¹・向井和久¹・松下浩一²
(¹株林原・²山梨畜酪セ)
- II-15 イソマルトオリゴ糖と *Bacillus hisashii* の経口給与がブロイラーの飼育成績に与える影響評価 15:10-15:20
○宇田川元章¹・鈴木祐哉²・須田亙^{3,4}・松浦真紀子^{5,6}・石井千歳^{3,6}・青井洋太¹・
・児玉浩明^{5,6}・服部正平^{3,4,7}・大野博司³・宮本浩邦^{3,5,6}
(¹京葉プラントエンジニアリング・²昭和産業・³理研 IMS・⁴東大院先端・
⁵千葉大院融合・⁶サーマス・⁷早稲田先端理工)
- II-16 *Bacillus coagulans* の経口給与がブロイラーの肉質に与える影響評価 15:20-15:30
○宮本浩邦^{1,2,3}・伊藤香葉⁴・須田亙^{2,5}・松浦真紀子^{1,3}・石井千歳^{2,3}・本多美友子⁴・
岡田浩子⁴・高橋圭二⁴・井藤俊行⁶・児玉浩明^{1,3}・服部正平^{2,5,7}・大野博司²・
高橋洋介⁸
(¹千葉大院融合・²理研 IMS・³サーマス・⁴千葉県畜産総研・⁵東大院先端・
⁶京葉プラントエンジニアリング・⁷早稲田先端理工・⁸三菱ケミカルフーズ)
- II-17 *In ovo* アミノ酸投与がニワトリ初生ヒナの腸内細菌叢に及ぼす影響 15:30-15:40
○太田能之^{1,2}・渡邊千明²・穂積香瑠蘭²・白石純一^{1,2}
(¹日獣大院・²日獣大応用生命)
- II-18 卵内へのロイシン投与は出荷日齢ブロイラーの脂質代謝に影響を与えず熱耐性を誘導する 15:40-15:50
○韓 国鋒¹・楊 輝¹・豊後 貴嗣²・古瀬 充宏¹・スルチードリ
ビシュワジット¹ (¹九大院生資環・²広大院生物圏)

- II-19 ブロイラーの Arg 要求量および機能性に関する研究 15:50-16:00
 ○ Soomin Park³・Fernanda Castro¹・Paula Sedlacek¹・Woo Kyun Kim¹・Enrick Esteve-Garcia²・Jung-un Kim³・Eun Ji Koo³・Hojun Choi³・Daulat Rehman Khan³・Christian Westermeier³ (¹Univ. of Georgia・²IRTA・³CJ Cheil Jedang (株))
- II-20 ニワトリのグリセロール輸送と糖新生に及ぼす絶食と再摂食の影響 16:00-16:10
 正田晴愛・○齋藤昇 (岡大院環境生命)
- II-21 ニワトリ骨格筋芽細胞における TLR リガンド依存的な炎症反応 16:10-16:20
 ○高谷智英^{1,2,3}・二橋佑磨¹・小野珠乙²・鏡味裕²
 (¹信州大院総合理工・²信州大農・³信州大バイオメディカル研)
- II-22 メトホルミンの経口投与が低タンパク質飼料を給与したニワトリの血漿中アミノ酸濃度に及ぼす影響 16:20-16:30
 ○牧野良輔・首藤晶子・橘哲也 (愛媛大農)
- II-23 コクシジウム実験感染鶏における枯草菌給与による腸組織異常の改善 16:30-16:40
 ○塚原隆充¹・中村進一¹・今岡泰史²・芦田延久³・大友直樹³
 (¹栄養・病理研・²京動検・³アサヒカルピスウェルネス)
- II-24 Poly I:C の中枢および末梢投与がニワトリヒナの摂食行動に与える影響 16:40-16:50
 ○橘哲也¹・石丸蓉子¹・牧野良輔¹・モハメド シャキル イスラム カーン²
 (¹愛媛大農・²愛媛大医)
- II-25 ニワトリヒナにおけるスクラロース投与は経口投与ではなく脳室内投与により体温低下およびドーパミン代謝が誘導される 16:50-17:00
 ○ハテム M. エルタハン・韓 国鋒・楊 輝・リン T.N. グェン・池田 裕美・古瀬 充宏・スルチードリ ビシュワジット (九州大学)

○のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。